
カラーOCR ライブラリー

マイナンバーカード認識ライブラリー リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

=== Ver. 1.70 変更内容 ===

□機能強化

- ・マイナンバーカードのコーナー4点の座標を検出する機能について、AIによる検出処理を行うAI(CPU)版とAI(GPU)版を追加 ※個人番号カード(表面)のみ対応

□精度改善

- ・個人番号カード(表面)の文字認識精度を改善

□仕様変更

- ・動作環境/開発環境として、Windows 10 の対応バージョンを以下に変更
 - ・Windows 10 2004 / 20H2 / 21H1 日本語版

□不具合修正

- ・個人番号カード(裏面)の読み取りでエラーが発生した場合に、以降の入力画像でもエラーが継続する不具合を修正しました。
- ・不正にライセンスエラーが発生する可能性がある不具合を修正しました。

=== Ver. 1.60 変更内容 ===

□機能強化

- ・認識項目の指定に対応
- ・認識対象カード種別を1種類のみ指定した場合の認識処理時間を改善

□精度改善

- ・個人番号カード(表面)の文字認識精度を改善

□仕様変更

- ・開発環境として以下のOSに対応
 - ・Windows 10 2004 / 20H2 日本語版
- ・開発環境として以下のOSへの対応を終了
 - ・Windows 10 1803 / 1809 / 1903 日本語版
- ・動作環境として以下のOSに対応
 - ・Windows 10 2004 / 20H2 日本語版
- ・動作環境として以下のOSへの対応を終了
 - ・Windows 10 1803 / 1809 / 1903 日本語版
- ・Visual Studioの以下のバージョンへの対応を終了
 - ・Visual Studio 2010

- ・動作環境へインストール必要な Visual C++ 再頒布可能パッケージを Visual Studio 2010 から Visual Studio 2015 に変更

==== Ver. 1.51 変更内容 ====

精度改善

- ・カード種別マッチング精度を改善
- ・個人番号カード（表面・裏面）の各認識対象フィールドの文字認識精度を改善
- ・個人番号カード（表面・裏面）の回転方向検出精度を改善

仕様変更

- ・開発環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows 10 1903 /1909 日本語版
- ・開発環境として以下の OS への対応を終了
 - ・ Windows 7
- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows 10 1903 /1909 日本語版
- ・動作環境として以下の OS への対応を終了
 - ・ Windows 7

==== Ver. 1.50 変更内容 ====

新機能

- ・旧姓(旧氏)の併記へ対応

仕様変更

- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows Server 2019 日本語版
対応エディション: Essentials, Standard, Datacenter
- ・動作環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows Server 2008 SP1/SP2 日本語版
対応エディション: Standard, Enterprise, Datacenter
 - ・ Windows Server 2008 R2 SP1 日本語版
対応エディション: Standard, Enterprise, Datacenter
- ・ Visual Studio の以下のバージョンに対応
 - ・ Visual Studio 2019

==== Ver. 1.41 変更内容 ====

新機能

- ・新元号表記へ対応

仕様変更

- ・開発環境・動作環境として以下の OS に対応

- ・ Windows 10 version 1803 / 1809 日本語版
対応エディション : Home, Pro, Enterprise, Education
 - ・ 開発環境・動作環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows 7 SP なし
対応エディション : Starter, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate
 - ・ Windows 10 version 1507 / 1511 / 1607 / 1703 / 1709 日本語版
対応エディション : Home, Pro, Enterprise, Education
-

==== Ver. 1.40 変更内容 ====

不具合修正

- ・ マイナンバーカード(表面)の認識で強制終了する可能性がある不具合を修正

機能強化

- ・ 指定座標をマスキングした画像を返却する機能を追加
- ・ 画像の保存機能(API)を追加

仕様変更

- ・ Visual Studio の以下のバージョンに対応
 - ・ Visual Studio 2017
 - ・ 動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Windows Server 2016 日本語版 SP なし
対応エディション : Foundation, Essentials, Standard, Datacenter
-

==== Ver. 1.31 変更内容 ====

精度改善

- ・ 通知カードの認識精度を改善
- ・ マイナンバーカード(表面)の認識精度を改善

不具合修正

- ・ マイナンバー通知カードもしくはマイナンバーカード(表面)の住所認識でバッファオーバーフローが発生する可能性がある不具合を修正

仕様変更

- ・ 開発環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows 8 日本語版 SP なし
(無印, Pro, Enterprise)
 - ・ 動作環境として以下の OS の対応を終了
 - ・ Windows 8 日本語版 SP なし
(無印, Pro, Enterprise)
-

==== Ver. 1.30 変更内容 ====

□機能強化

- ・マイナンバーカード(表面)のセキュリティーコードの認識機能を追加

=== Ver. 1.20 変更内容 ===

=====

- ・Ver. 1.20 は for iOS、for Android のみ

=== Ver. 1.11 変更内容 ===

=====

□不具合修正

- ・マイナンバー通知カードもしくはマイナンバーカード(表面)の住所認識でバッファオーバーフローが発生する可能性がある不具合を修正
- ・マイナンバーカード(裏面)の QR コードの認識結果が 13 桁を超えた場合にバッファオーバーフローが発生する不具合を修正

=== Ver. 1.10 変更内容 ===

=====

□機能強化

- ・マイナンバーカードの表面の氏名・住所・生年月日・性別・有効期限の認識機能を追加
- ・マイナンバーカードの裏面の氏名・生年月日認識機能を追加
- ・認識の設定としてスキャナー画像モード、カメラ画像モードの設定機能を追加
 - ・IDRMyNumberRecogEx()
 - ・IDRMyNumberRecogFileEx()

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

=====

□精度改善

- ・姓名の認識精度を改善

□機能強化

- ・マイナンバーカードの QR コード認識機能を追加
- ・マイナンバー通知カード、マイナンバーカードの判定機能を追加
